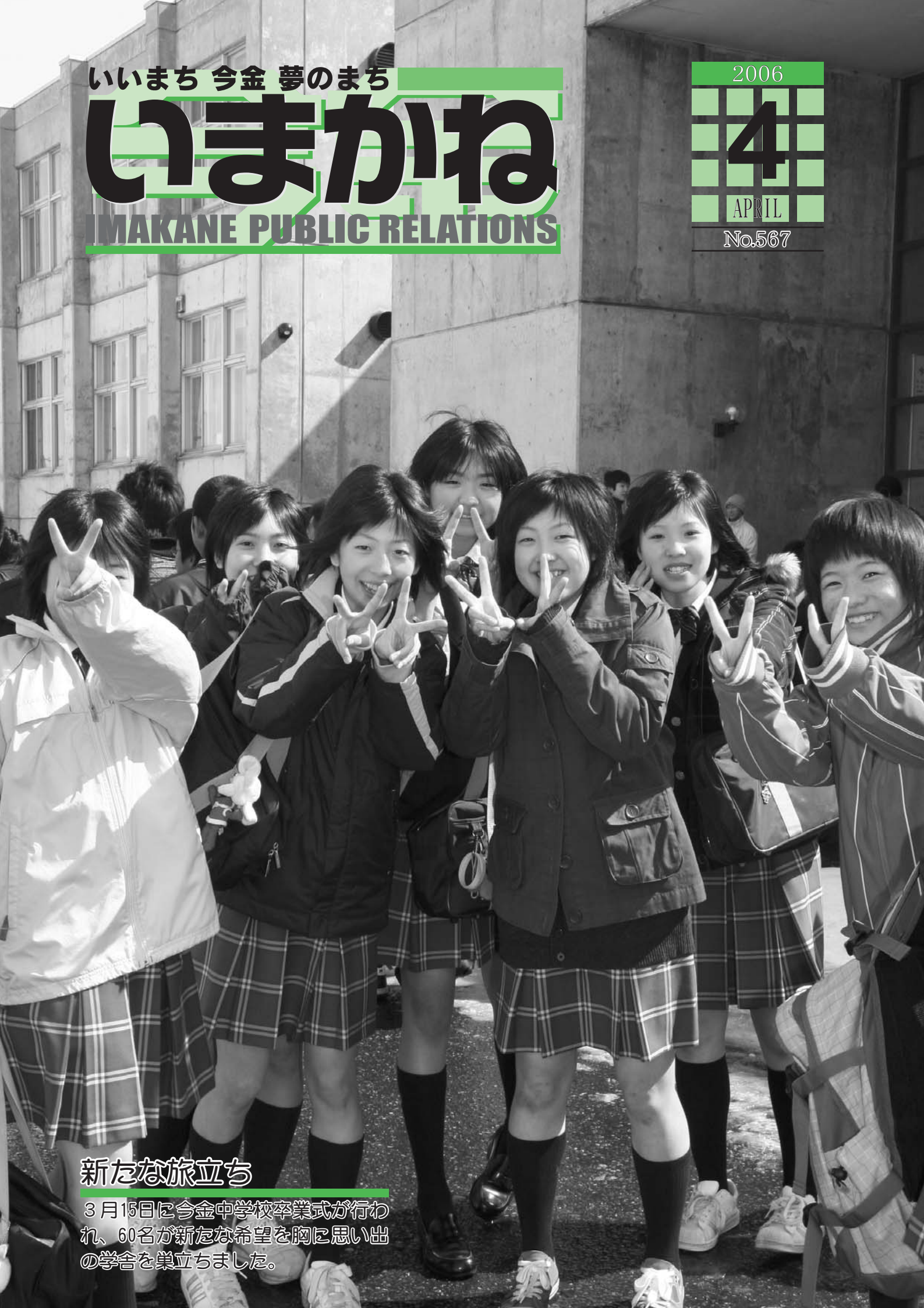
いいまち 今金 夢のまち

いまかね

IMAKANE PUBLIC RELATIONS

2006
4
APRIL
No.567



新たな旅立ち

３月15日に今金中学校卒業式が行われ、60名が新たな希望を胸に思い出の学舎を巣立ちました。

平成18年度

今金町執行方針

要約



町政運営の基本的な考え方と平成18年度の主要な施策について申し上げます。

我が国の景気は緩やかな回復を続けておりますが、デフレからの脱却に向けた進展が見られるものの、物価は依然としてデフレ状況下にあります。

政府は、「改革なくして成長なし」「民間にできることは民間に」「地方にできることは地方に」との方針の下、各分野にわたる構造改革を断行することにより経済活性化を実現し、民間需要主導の持続的な成長を図ることとしております。

今日の極めて厳しい地方財政の状況、国・地方に通ずる財政構造改革の必要性を踏まえるとき、引き続き、地方公共団体においては、地方分権時代にふさわしい簡素で効率的な行政システムを確立するため、徹底した行政改革を推進するとともに、歳出の徹底した見直しによる抑制と重点化を進め、歳入面においても自主財源について積極的な確保策を講じるなど、効率的で持続可能な財政への転換を図ることが急務とされております。

景気低迷や三位一体改革による非常に厳しい行財政運営にありますが、町民の意向を伺いながら策定した第４次今金町総合計画後期計画を基本とし、加えて行政改革大綱、定員適正化計画、財政健全化推進プログラムの具現の取り組みをしてまいります。

厳しさに耐え、乗り越える努力とともに、更なる足腰を強くし、将来にわたり持続する町を目指したいと自立を決断したことから、財政の健全性を確保し、町民のしあわせづくりの応援・支援の機能を強化してまいります。

■総務関係

行政改革については、平成21年度までの具体的な取り組みを明示・公表することとし、第４次今金町行政改革大綱として取り組み、今金町行政改革推進委員会からの答申を経て策定を終了し、この大綱に則り行政改革に取り組んでまいります。

市町村合併につきましては、５年間の時限をもって施行され、道では、合併後の最小人口規模を３万人程度、更に、合併後、どこに役場が置かれても最大80分以内で到達可能な範囲であることを新基準とし、クラスター分析を行った結果が公表され、この分析では、せたな町との結びつきや、更に、八雲町、長万部町の組み合わせとなる構図であります。

今金町においても、合併は否定するものではないが、自立を目指した今は、そのことに向けた最大限の努力をするとともに、特に、可能な広域連携を実践しつつ、信頼関係を築いたなかで、並行して検討をしてまいりたいと考えております。

職員給料につきましては、平成17年の人事院勧告に基づき、給料表全体では平均４．８％引き下げることによる給与カーブのフラット化を図る給与制度改正を平成18年４月１日から実施するため、条例の一部改正を提案しております。

また、公の施設への指定管理者制度導入に関して、今金町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例に基づき、該当施設の所管課より設置条例の改正及び指定管理者の指定について提案させていただきましたので、ご審議についてよろしくお願いいたします。

■財政関係

町財政については、三位一体改革による国庫補助負担金や地方交付税の改革など、引き続き極めて厳しい状況が続くものと考えております。

この様な厳しい財政状況ではありますが、第４次今金町総合計画後期計画を基本とし、町民の期待に応えるため、今金小学校の校舎、屋内体育館改築事業の継続や町民福祉、産業振興、道路新設、教育振興等の各分野において新規施策に取り組むなど、積極的な予算編成を行った次第です。

今後も、全職員が徹底した事務事業の見直しや効率的な行財政改革に取り組み、点検・評価に基づく事業の選択、コストや成果を重視した行政をより一層推進し、活力ある町づくりに努めて参ります。

各会計の予算

○一般会計予算
57億6453千円

○国民健康保険特別会計事業勘定予算
8億4，402万2千円

○老人保健特別会計予算
10億536万1千円

○介護保険特別会計
6億1，182万9千円

○介護老人保健施設特別会計予算
3億8，658万円

○国民健康保険特別会計施設勘定予算
7億3，636万4千円
○簡易水道事業特別会計予算
1億5，230万7千円
○公共下水道事業特別会計予算
5億3，866万8千円で、総額99億8，158万4千円（前年度4月1日との対比では11億5，718万円、13．1％の増、介護保険特別会計を加えた対比では7億6，842万6千円、8．3％の増）となったところであります。

■企画振興関係

第4次総合計画後期計画につきましては、平成18年度から22年度までの5ヵ年の実施計画がまとまりましたので、お手元に配布をさせていただきました。

「ふるさと創生基金」の運用につきましては、町づくりのための支援策として、多くの方々の活用を期待して実施してまいりました。本年度も趣旨について周知を徹底し、より多くの方々の活用に資してまいります。

住民の方々の生命と安全、財産を守るために消防・防災に係る行政に課せられた責務は重大であります。より高度で専門的な資質の向上を図るためにも、常日頃の訓練等の一層の充実に努めて参ります。

■民生関係

町民センターの改修につきましては、〝21〟ＩＭＡＫＡＮＥ交流施設建設構想を当面凍結としたことから、町民センターの利活用を大前提として、交流施設に代わる施設機能を確保するため検討を進めてきたところ、平成18年度においては、外装部分を改修いたしまして、翌年度において内部改修工事を計画することとし、町民センター管理運営審議会等とともに検討し、改修計画を策定して多くの皆様に町民センターを活用いただけるよう施設の改修に努めてまいります。

■保健・福祉関係

高齢者福祉について

高齢化の勢いは、従来の予測を大きく上回って進んでおり、とりわけ２０１５年には、人口構成規模の最も大きい第一次ベビーブーマーである「団塊の世代」の全てが65歳以上となり「超高齢社会」の到来が確実となっております。

２０００年に導入された介護保険制度については、要介護者を社会的に支える仕組みとして着実に浸透・定着してきましたが、その一方で、老人医療費を凌ぐ介護給付費の高騰が続いており、制度自体の持続可能性が懸念されております。高齢化の進展に伴って「一人暮らし高齢者」や「高齢者夫婦世帯」、更には「認知症高齢者」が急増しております。

これらの課題へ適切に対応するため、これまでの延長線上だけではなく、２０１５年問題を見据え長期的な視野に立ち、本町の福祉政策の将来展望を明確に位置づけることとして、今後3年間の第3期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定をいたしました。

計画の重点目標としては、①健康な65歳から活動的な85歳　②健康づくり・介護予防の効果的な取り組み　③介護保険法改正への的確な対応を位置づけ、今後の高齢者福祉事業に取り組む所存であります。

障がい者福祉について

障がい者施策をめぐっては、平成15年に導入された「支援費制度」により、障がい者の自立支援や社会参加を促進するための新たな枠組みが構築され、障がい者施策を多様に展開してまいりましたが、本年4月からはそれに代わり障害者自立支援法が新たに施行されることとなりました。

本町といたしましては、障がい者の就労対策、特に高等養護学校卒業生に対する就労先の確保や住まいの確保等への支援をはじめ、光の里学園の施設改修等大きな課題を抱えておりますが、障害者自立支援法への的確な対応と障がい者福祉の円滑な推進を図るため、今年度「今金町障害者基本計画・福祉計画」を策定することといたします。

療育訓練や相談指導について

乳幼児期における早期発見、早期の発達支援の段階から関係機関と密接に連携し、身近な地域において適切な相談支援及び療育を受けることができるよう専門的サービスを提供するとともに、安心して子どもの成長を見守ることができるよう事業の充実に努めてまいります。

保健予防対策について

急速な少子高齢化の進展とともに疾病構造も変化する中、健康寿命を伸ばし生活の質を高めていくためには、健康づくりや生活習慣病の予防を徹底することの重要性が唱えられております。

保健事業では、脳卒中発症の基礎疾患となっている糖尿病および内臓脂肪症候群の予防対策を重点的に進めるため、医療機関と情報や地域課題の共有を図りながら、連携して専門的な教室や健康相談に取り組んでまいります。また、教室参加者については、仲間同士で情報交換や支え合うなど継続的な取り組みが必要なことからグループ化の支援を進めてまいります。

こうした介護予防対策、生活習慣病予防、健康増進の効果的な推進のためには、継続性や連続性のある一貫した取り組みが重要であることから、系統的な保健活動の推進に努めてまいります。

母子保健活動について

ブックスタート事業を契機として、現在、健診で行っている絵本と出会う親子ふれあい事業における関係機関・団体との連携を更に強め、子育て支援ネットワークの拡大を図ります。

また、育児不安やストレスを抱える親を早期に発見するために母子手帳交付時、新生児訪問、乳児健診等保健指導を行い、より一層、母子保健事業の充実に努めてまいります。

■農林業関係

昨年の本町農業は、総体的に農作物の生育が順調に推移し、豊穣の秋を迎えることができました。米については全国的な豊作に伴い、過剰基調で集荷円滑化対策が発動されるなど、農産物全般にわたり価格が低下傾向にあり、農業の維持・安定に向けた生産販売構造の見直しが課題と考えております。

平成19年度から導入される経営所得安定対策など、制度の具体的な検討が進められており、農業にとって戦後最大の転換期になると考えております。本町農業も、時代の潮流をしっかりと見極め「食・環境・人・地域」の４つの視点に立ち、消費者ニーズにこたえる生産体制への転換、農業者が夢を持てる環境の整備に力を注いで参ります。

農業振興については、品目横断的経営安定対策の内容を農業者に対して周知するため関係機関と連携し取り進めており、農業者がこの対策を理解し、将来の営農方針を自ら樹立しなければなりません。

行政としても、農業経営基盤強化の支援に関する基本的構想の見直しを行い、担い手の確保を始めとする諸課題の整理に努めて参ります。

主要農作物の「今金男爵」について、農協が事業主体となり、国の経営構造対策事業で馬鈴薯空洞検査装置を導入することになりました。これにより「今金男爵」のブランド維持、市場や消費者の信頼を揺るぎないものにすることと、生産者所得の安定につながることから、地元負担の一部を支援いたします。

農家所得の維持・向上を目的とした精米器購入など、地産地消をはじめとする流通・販売ＰＲ活動をこれまでも推進してきており、更に今年度は地元農協で購入した今金産米を、地方発送する購入者に対し送料分を助成する「産地直送推進事業」を実施いたしますので、町民皆さまの積極的な利用をお願いいたします。

水田農業については、平成16年度から始まりました米政策改革の流れにそって、平成19年度から農業者・農業者団体（農協）が主体となった、新しい生産調整システムへ移行する準備年であります。この生産調整事務を円滑に移行できるよう、行政として万全な協力体制を整えて参ります。平成18年度の主食用米の配分数量は、６，７５５トン、作付面積１，３７２ヘクタールとなり、前年対比、数量で２６８トン・面積では８４ヘクタール減の配分を受けたところであります。

酪農・畜産については、乳製品の在庫増で生乳の需要が落ち込み、また、牛乳の消費減が追い打ちをかける形で、酪農が大きな転機を迎えようとしております。生産者は生産タイプの選択で大変厳しい状況に置かれており、行政としても、次期生乳安定生産対策の情報収集と酪農が衰退しないよう鋭意関係機関と連携を図って参ります。

ＢＳＥ関連で影響を受けていると思われる和牛市場は、高値基調で取引され、育成牛も年々増頭傾向で期待をよせるところであります。集団放牧対策・酪農ヘルパー・和牛産地化等の酪農・畜産業の振興支援に努めて参ります。

林業については、豊かな森林を守り育てることで、豊かな環境ときれいな水や空気、海・山の恵みをいつまでも享受でき、また、子供が森林に親しみ、遊び・学ぶなど豊かな感性や精神を育てると考えております。これらの観点から今年５月に美利河ダム魚道付近を植栽地とする「檜山森づくり植樹祭」を開催することになります。森林整備については、森林の持つ多面的機能を十分発揮させるため、町有林・民有林共に、維持管理の推進に関係機関の協力を得ながら努力して参ります。

耕地整備については、生産性の向上を図る上で最も重要な環境整備と認識しております。パワーアップ事業により、全町的に取り組みましたほ場整備が完了し、更に今年度で完了予定している国営かんがい排水事業利別川地区・道営経営体育成基盤整備事業八白地区と道営地域水田農業支援緊急整備事業今金地区も事業費の軽減を図りながら実施して参ります。

■商工観光関係

商工業を取り巻く環境は依然厳しい状況にあり、特に町外への消費の流出は増加傾向にあり、消費者ニーズに対応した取り組みや、本町の特色を活かした個性的でこだわりを持った活性化対策が望まれます。このため商工会に対して、地元での購買力を高めるための事業を含めた、中小企業経営改善普及事業や地域振興特別対策事業の支援を行い、また商工業者の方々に対しては中小企業融資資金利子補給事業を実施し町内の商工業の活性化を図ってまいります。

町から住民の方々に対して支給される各種報奨費について、今までは現金（振込み）で支給をしておりました。本年４月からは、ＪＡ今金農協と商工会の「統一商品券」により支給をさせて戴くことに

より、町内での消費の一助としたいと考えておりますのでよろしくお願いをいたします。

また4月から、町内で新たに住宅を建てる方々を対象に、地場材の提供、助成を実施することといたしました。これには、町内業者による施工を条件としておりますが、地場材の地産地消と、商工業の振興に結びつけたいと考えております。

■建設課関係

道路新設事業は、神丘5線、6線の継続事業と御影光台線が新規で改良工事がございます。今後は、事業効果や地域経済の活性化を図る路線選定を行い、重要路線や重点事業を優先的に整備していくなど、効果的な道路整備事業を行ってまいります。

維持管理事業においては、老朽化による舗装の補修、排水路の整備、河川の維持管理など、住民生活の基盤に関わるもので年々増加の傾向にあります。厳しい社会情勢の中ではありますが、より効率的に安全で円滑な交通の確保や河川、排水路の効率的な維持保全に努めてまいります。

次に、公営住宅事業でございますが、住宅マスタープランに基づき現在、緑団地公営住宅を整備中でございます。本年より一般世帯者向け住宅鉄筋コンクリート造2階建2棟を施工して参ります。なお、住宅の構造計算等においても厳正な精査を行い安全面にも充分配慮し、安らぎと安心のある住いづくり、街づくりを推進して参りたいと考えております。

■国民健康保険関係

医療制度は急速な少子高齢化、経済の低成長への移行、国民生活や意識の変化など大きな環境変化に直面しており、国民皆保険制度を堅持し医療制度を将来に渡り持続可能なものとしていくためには構造改革が急務であることから、昨年12月に政府・与党医療改革協議会から医療制度改革大綱が示されました。

国民健康保険財政は、長引く景気の低迷等により加入者が増加する一方で、被保険者の所得が低下するなど大変厳しい状況が続いております。平成18年度の予算編成に当たっては、本会計の大部分を占める保険給付費の算定基礎となる医療費の積算について、国から示された算定方式、国保連合会から示された医療費実績額等を慎重に推計し、今後の動向も考慮しながら歳出を見込みました。

事業運営は厳しさが増している状況ですが、疾病の早期発見、早期治療の啓発に努め、住民の健康保持のための各種健診・人間ドック・インフルエンザ予防接種等の受診に対する助成を引き続き行い、健康に対する意識の高揚と医療費に対するご理解をいただき、国保制度の安定的な運営に努めてまいります。

■老人保健関係

先に国民健康保険で申し上げましたが、平成20年度に老人保健制度に代わる新たな高齢者医療制度が創設され、財政運営は全市町村加入の広域連合で運営されることになり、今後とも、国の改正動向を見ながら所要の措置を講じてまいります。

医療費の動向を見極め、的確な給付費と財源を確保するとともに、老人医療事務の円滑な推進を図ってまいります。

■介護保険関係

平成12年に制度施行後5年を目処に制度全般を見直しすることと条件付きでスタートした介護保険制度は施行から5年を迎え、施行当初の予定どおり本年4月に抜本的に改正されることとなります。

要介護状態が改善することを目的として行う地域支援事業・新予防給付、また、住み慣れた地域で継続して生活を営むことができる地域社会づくりのための地域密着型サービスが、新たに介護保険料の充当事業として位置づけられました。

本町といたしましては、施設入所依存型により介護保険料が高額となっていることや高齢社会に突入して施設待機者等が増加しております。その改善策として、地域密着型サービスの一つとして「小規模多機能型居宅介護事業」を展開いたします。この事業は、「通い」「泊まり」「訪問」の3つのサービス形態を一連で同一事業所のスタッフから受けることが可能となるものであります。

保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員の専門職種を複数配置し介護保険運営部門と一体となってグループ的に運営する「地域包括支援センター」を本年4月1日よりとしべつ内に設置いたします。この地域包括支援センターを中心に、高齢者サービスに関わる民間事業者や社会福祉協議会と連携を密にし、新たに提供するサービスが高齢者にとって有効、効果的なものとなるよう努めて参ります。

平成18年度から平成20年度の65歳以上の高齢者が負担する介護保険料でありますが、本町におきましては、現在の月額基準額3，710円から約17％増の4，340円（630円増額）の設定となります。介護保険法の改正により、65歳以上の高齢者が負担する率が1％上がったこと、更には新たなサービスが創設されたことや介護が必要になりやすい75歳以上の後期高齢者が増加していることなどが要因であります。

最後に、道州制に向けた市町村等に対する権限移譲の一環として、広域連合を除く市

生乳生産調整が発動されています。

町村においては道内に先駆けて、福祉系の居宅サービス事業者、居宅介護支援サービス事業者及び特別養護老人ホームの事業所指定事務や運営指導事務等の権限の移譲を平成18年度から受けることとなり、地域に密着した身近な自治体として、事業者等の実態に応じたきめ細かな指導などができるよう準備を進めてまいります。

■介護老人保健施設関係

介護老人保健施設では、利用者の在宅復帰、在宅の方々の自立生活を支援する施設としての役割を認識し、利用者のケアにあたっているところです。

認知症の方々の利用も依然として多く、入所期間の長期化が進んでいる状況にありますが、心身の維持向上を図るため、読み聞かせや音楽療法等の導入、調理実習などリハビリの充実を図っているところであります。

昨年の10月には、介護保険制度の一部が改正され、保険給付の範囲が変わり、これまで保険で賄われていた食費と居住費（短期の場合は滞在費）が保険適用外の扱いとなりました。したがって、食費と居住費（滞在費）は、全額が利用者負担となりました。

このような情勢を厳しく受け止め、利用者の皆様に良質なサービスを提供するとともに、より一層の経営の効率化を図りながら施設運営に努めてまいります。

■国保病院

平成18年度は診療報酬改定の年にあたり、診療報酬本体を1．36％の引き下げと公定価格である薬価及び医療材料についても1．8％の引き下げ、合計で3．16％の引き下げが行われます。

診療報酬及び薬価・医療材料の引き下げは、平成16年度の1．05％を大きく上回るため、医療機関の収入減は必至であります。国保病院においても、こうした要因と併せて患者様の減少傾向から減収は避けられなく、引き下げを見込んだ予算措置を行い、一般会計からの繰入金総額を1億9，209万1千円とし、収支のバランスを図りつつ病院経営の効率化と良質な医療の供給を推進することを前提として、平成18年度の予算編成をしたところであります。

また、医療を取り巻く情勢の中でも、とりわけ医師確保は医療機関にとって重要課題であります。研修医制度、地域の診療科目の偏在による医師不足により、特に地方の医療機関においては、確実に医師を確保できるとはいえない状況にありますが、将来にわたって信頼を得られるような環境づくりに努めてまいります。

■簡易水道事業及び公共下水道事業

本町の水道は、安全で良質な水道水を将来にわたって供給していくため、水道水源の保全、事業経営の安定、災害に強い施設の整備、技術水準の維持向上等社会情勢や技術の進歩を見通した安心で信頼性の高い水道行政の確立に努めております。

下水道でありますが、加入率も約50％に達し、順調に推移しているところでありますが、3年目を迎える1期地区については、下水道法による水洗トイレ改造義務の最終年であり、加入促進に向けた各種制度が利用できる最後の年となることから、更なる加入促進に向け取り組んでまいります。

平成18年度事業計画は、汚水管渠工事、浄化センター増設工事、更には、第1幹線川雨水管渠工事等事業実施に向けた予算を計上しております。

下水道事業は、多くの町民の皆様に利用していただき初めて効果を発揮するものであることから、更に啓発活動を進めるとともに、コスト意識を持った健全経営と快適で住み良いまちづくりに努めてまいります。

国のみならず地方自治体にとっても、常にたゆまない改善改革が求められ、従前にはない厳しさと対峙しなければならない時代情勢となりました。

今日の今金町は、どんなに耐え難い苦難でさえも、それを乗り越えてきた先人の偉大な知恵と努力によるものであることを省みたとき、困難に立ち向かい現状を打ち破る気概と情熱が、今を生きる町民の皆様一人ひとりに、必ずや宿っているものと確信しております。

決して足踏みすることなく、町議会の皆様、関係機関、そして町民の皆様と共に手を携え、〝人に優しい、自然にやさしい、人がきらめくまちづくり〟を合言葉に、日々の町政運営に努めてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



安心を提供する源です。地産地消にご協力を！！

教育行政執行方針

要約



未来の社会を担う子どもたちを、他人への思いやりの心を持った心身ともに健やかな若者として育み、さらに社会の変化にも柔軟に対応していける創造性に富んだ社会人に育てていくことが大切です。そのためには、家庭・学校・地域社会がそれぞれの役割を果たしていく地域ぐるみの取り組みが益々重要になって参ります。

教育委員会といたしましても、こうした時代の動きを的確にとらえ、町民一人ひとりが豊かで潤いのある生活を送ることができるよう生涯学習の基礎を培う学校教育と社会教育を推進するため、第４次今金町総合計画の後期計画の策定に伴い、学校教育分野においては「今金町地域教育計画」、社会教育分野においては「第３次社会教育中期計画」を策定し、これらの基本構想を基に本年度から新たな視点での歩みを進め、町民の皆様の期待に応えるよう教育行政を推進して参ります。

□学校教育の推進について

1．今金町地域と共に学ぶ学校づくり推進委員会の設置

今金小学校の改築に伴い、今金町の教育が大きく変わろうとしています。とりわけ町内の児童の学習や生活、保護者の方々の教育に向ける意識に及ぼす影響は大きいものと予想されることから、「今金町地域と共に学ぶ学校づくり推進委員会」を立ち上げ、小学校間や幼・小・中学校の一層の連携と信頼される学校づくりを目指し、学校教育関係の組織体制の見直しや再編、更には諸行事等の課題整理と学社融合事業に取り組んで参ります。

2．「確かな学力」の育成について

一人ひとりの児童生徒に応じたきめ細かな指導の充実に努めるために、子どもたちの学力の実態を把握し、授業改善に役立てることを目的として、町内の小・中学校において「知能検査」及び「学力検査」を実施して参ります。

3．教育課程の実施について

確かな学力の向上を目指し、大切な内容の繰り返しや課題に応じた指導、少人数指導など、一人ひとりに応じた指導方法や指導体制の工夫に努めて参ります。とりわけ、基礎・基本の確実な定着と子どもたちが学ぶことの楽しさや学びの成果が将来につながるという自覚が持てるような魅力ある教育活動が大切であります。この実現のために地域の教育資源の積極的活用や経験豊富な方々の支援のもとに展開されるよう努めて参ります。

4．学校配置計画について

今金小学校の校舎及び屋内運動場が、平成19年３月に完成することから、これに併せて地域の学校の今後の在り方について、教育委員の地域懇談会を平成16年度から平成17年度の２ヶ年に渡り開催し、子どもたちを基本に考え、各学校の保護者をはじめ、自治会の方々とも膝を交えての懇談会を重ねて参りました。その結果、昨年10月末、花石小学校、金原小学校、八束小学校の３校が平成19年４月から今金小学校に統合することとなりました。

児童の円滑な移行を図るため、昨年11月に統合対象校の校長、教頭、ＰＴＡ役員と今金小学校（校長・教頭・ＰＴＡ役員）及び教育委員会事務局からなる「今金町統合推進議会」を組織し、また、教育委員会と町関係部局との間で組織しました「庁内統合準備委員会」により統合後の自治会や地域振興についても取り組んでおります。

存続をする美利河小学校、種川小学校及び神丘小学校については、これまで以上に地域の方々の学校に対する協力や支援をお願いして参ります。

さらには、地域に開かれ、地域と共に学ぶ学校の実践のためには地域と一体となった活動が不可欠なことから、その支援についても継続的に取り組んで参るとともに、複式校間の交流から小学校間各学年間の交流を基に６年間を見通した交流学習が推進されるよう取り組んで参ります。

5．「豊かな心」の育成について

学校・家庭・地域が一体となって、善悪の判断などの規範意識や倫理観と公共性や他人を思いやる心などの豊かな人間性を子どもたちに育むため、道徳教育の充実、奉仕・体験活動の推進を支援して参ります。

6．特別支援教育の推進について

心身に障がいのある児童生徒の適切な就学を図るため、児童一人ひとりのニーズに応

じた指導に努めるとともに「今金町特別支援教育ネットワーク会議」の機能を活用し、児童生徒のサポート体制の充実に努めて参ります。

7．読書活動について

読書は、児童生徒の豊かな感性や想像力を伸ばし、知識を高めるほか、すべての教科の基本となる国語力の育成にも重要であることは言うまでもありません。このため学校図書の充実とともに町民センター図書室との連携を深め、読書活動を積極的に推進して参ります。

8．国際理解教育の推進について

国際化に対応できる人材の育成を図るため、国際交流アドバイザーのさらなる有効活用を図ります。また、昨年8月に今金中学校とニュージーランドのバーンサイド高校との間で交わされた「教育連携友好調印」をもとに学校間交流を進め、国際理解教育の推進や英会話による学習指導を推進　して参ります。

9．「食育」指導の推進について

「食育」指導は、「知育」「徳育」及び「体育」の基礎となるべきものと位置づけられます。衛生管理の徹底に細心の注意を払うことはもとより、安全で信頼される学校給食の提供を通じ、食育の指導に努めるとともに「健やかな体」を育むため、体育授業の一層の充実や部活動の振興などにも取り組んで参ります。

また、給食の実施にあたりましては安全性の高い調和のとれた食材の選択に配慮し、地場産品を生かした献立を工夫するなどおいしい給食づくりに努めて参ります。

10．信頼される学校づくりの推進について

信頼される学校づくりを進めるため、各種研修を通じ教えるプロとしての教師の育成を図り、情報公開の推進や学校評議員制度を有効に活用し、学校づくりを進められるよう支援して参ります。

11．北海道教育大学との連携事業の推進

昨年、町内の複式校全校で22名の教育実習生を受け入れた「今金町へき地・小規模校教育実習生受け入れ事業」については、学生はもとより児童や教職員にも教育課程を見つめる良い機会であるという評価がなされています。このことから本年度も継続実施するとともに、教育大学函館校との新たな教育連携についても検討して参ります。

また、北海道教育大学へき地教育研究センターが文部科学省の特色ある大学教育支援プログラムとして平成18年度から平成20年度の完成に向け取り組む「複式学級における学習指導の在り方」をテーマとした映像版資料の作成にあたり、今金町の教育現場が題材として取り上げられ、3ヶ年に渡り収録されることとなりました。完成された映像は、北海道のみならず、他大学、都道府県教育研究機関及び海外の大学や教育機関とも連携し、取り組みの成果を全国的かつ国際的にも普及することを目指しています。ビデオ製作事業を通して、本町の教育及び複式教育の推進を更に図って参る所存であります。尚、撮影にあたり個人情報への配慮や保護者への理解についても万全を期して参る所存であります。

また、教育大学函館校からの教育連携の要請もあることから、それらについても今後検討を重ねて参ります。

12．児童生徒の安全確保について

児童生徒の安全を確保するための取り組みとして、危機管理マニュアルの再点検を進めるとともに登下校時や校内における実践的な訓練を含めた安全指導を徹底して参ります。また、学校における生徒等に関する個人情報の取り扱いについては、必要な事項を定めることやインターネットの活用と情報発信についても本町の教育現場の実態に即したガイドラインの作成に取り組みます。

13．幼稚園教育と幼保一元化について

幼稚園教育については、生涯教育の出発点であり大変重要な役割を担っております。幼児期には、その特性や発達課題を的確に踏まえ、望ましい習慣や態度の育成を目指し、家庭では体験できない社会・文化・自然など新たな世界との出会いが大切です。

幼保一元化については、今後の本町における幼児教育の在り方について幼稚園教諭や保育所保育士による学習会が昨年度より開催されており、教育と福祉との連携による子どもや保護者の目線に立った教育効果が期待されるよう検討して参ります。

14．学校施設の整備について

本年度で今金小学校の校舎及び屋内運動場の改築工事が終了することから、次年度以降のグランド整備事業や学校プール建設計画について取り組んで参ります。

とりわけ、学校プールの建設については、町民プールの建設構想とも重なりますが、複合文化施設建設の凍結など、今後の財政状況を考慮した場合、通年型の屋内温水プール的な町民プール施設については、冬季利用の状況や維持管理面など総合的に判断すると建設困難な情勢が想定さ

れます。このようなことから、利用形態として学校開放を活用した幼児から大人まで活用できる夏季開放型の特色ある学校プール建設に向けて、町関係部局とも協議し、諸計画等の策定業務に取り組んで参ります。

また、大規模修繕の必要な今金中学校プールについては、小学校プールの共同利用することとして建設計画に盛り込んで参ります。

□社会教育の推進について

1．第3次社会教育中期計画の推進

本町の社会教育は、平成13年度に策定した第2次今金町社会教育中期計画を基本に推進しております。本年度から第3次社会教育中期計画を機軸として引き続き関係機関や団体と連携して、町民ニーズや時代の変化に対応した生活・地域課題をライフステージや目的に応じた学習活動の場と機会の充実に努め、生涯学習社会の実現に取り組んで参ります。

2．教育機関との連携の推進について

本町には、人・もの・自然という素晴らしい教育資源があります。これらの教育機能を最大限に発揮し融合するため、これまでの信頼関係を基本として本年度も各関係機関（北海道教育大学岩見沢校・函館校、北海道教育大学へき地教育センター、國學院大學、北海道立図書館、函館市中央図書館、日本助産師会北海道支部、ＣＡＰ・みなみ北海道、ＮＺバーンサイド高校、北海道国際交流センター、他）や本町出身者とのネットワークを構築し学習機会の提供に努めて参ります。

3．学社融合事業の推進について

昨年度より、実施している北海道教育大学と今金町の教育との学社融合事業については、本年度もアートスクール・アートキャンプ事業として、双方の教育的な機能の融合を通して学習機会の提供に努めて参ります。

4．図書の振興について

生涯学習活動の推進と図書振興については、今金町図書振興計画に基づき、町民センター図書室の機能を効果的に活用するため、学校やボランティア団体等とのネットワークを更に進め、町民に親しまれる図書室の運営に努めて参ります。

また、昨年度、策定いたしました「子ども読書活動推進計画」をもとに、家庭における子どもの読書活動を推進します。また、子育てにおける図書の大切さと子育て層の支援のため、ブックスタート事業を導入し、関係機関と連携し取り組んで参ります。

5．文化・芸術の振興について

文化・芸術の振興については、文化協会が進める「文化少年団」の育成を通して、団体が持つ技能を子どもたちに伝えるための事業を支援し、指導者の育成や掘り起こし、更には、学習の相談体制の確立に向け取り組んで参ります。

また、優れた芸術・文化にふれる機会の提供事業として、本町では初めとなる「北海道立近代美術館移動展」を開催して参ります。

6．スポーツの振興について

スポーツの振興については、昨年、組織された「今金町スポーツ少年団指導者連絡協議会」の活動支援や子どもたちに本物のスポーツ鑑賞の機会提供のためのバスツアー事業を支援して参ります。

また、スポーツは青少年の人間形成に多大な影響を与え、心身の健全な発達に大きな役割を果たしていることから、スポーツ少年団等への活動への支援や指導者の育成に努めて参ります。

7．国際交流の推進について

国際交流事業については、本年度は、ニュージーランドバーサイド高校の受け入れ交流事業があることから、昨年の派遣で交わされた今金中学校とバーサイド高校との友好調印を推進するための交流を支援して参ります。

8．文化財の保護について

文化財保護については、ピリカ旧石器文化館を拠点に町内外への学習機会の提供と魅力ある体験講座の開設などにより利用の拡大に努めて参ります。また、文化財の資料の収集に伴う保存事業については、美利河地区に収蔵施設を建設し、点在している貴重な農機具などの文化財資料を一カ所に保管いたします。これらに関しては、文化財保護委員会はもとより、農業委員や町内の識見を有する方々からの指導も頂き、後世に伝える歴史資料の学習施設を整備して参ります。

以上、平成18年度の教育行政の執行に関する主要施策を述べましたが、教育委員会といたしましては、町民の皆様の付託に応えるため、町をはじめ、学校、関係機関と密接な連携を図りながら、本町の教育・文化・スポーツの振興に努めて参ります。

生乳生産調整が発動されています。

4月に着任する国保病院外科医師を紹介いたします

外科医長
和田（わだ）　好正（よしまさ）先生



昨年4月から外科医師として勤務されていた黒滝武洋先生の後任に、登別厚生年金病院から和田先生が着任しました。

和田先生から一言

皆様はじめまして。4月1日付で今金町国保病院に着任しました和田です。

私は昭和34年空知郡の旧栗沢町（美流渡町）で生まれました。昭和59年札幌医科大学を卒業し、今年で医者として22年目になります。

専門分野は消化器外科、乳腺・甲状腺外科、肛門科です。

趣味は将棋で、お情けで日本将棋連盟から四段の免状を頂きました。将棋を指したいと思っている方は気軽に声を掛けてください。

皆様のお力になれるよう努力したいと思いますので、よろしくお願い致します。

和田先生につきましては5年程勤務していただく予定です。

男の料理教室、白石で出張開催！
白石老人クラブ

白石老人クラブの男性が女性に日頃の感謝の意味を込め料理をご馳走しようと保健師・栄養士を招いての「男の料理教室」を2月24日、白石寿の家で開催しました。

参加した男性7人はいずれも料理は若い時に多少の経験があるものの、現在はほとんどしないという方々でしたが、保健師・栄養士の手助けを受けながらごはん、肉じゃが、お吸い物という献立で料理を作り上げ、試食の時には女性の方々からも「おいしいです」「ありがとうございます」という言葉を聞くことができました。





また、併せて保健師・栄養士から、料理をすることにより脳が活性化するなどの健康づくりについての話もされ、参加された方々にとっては充実した教室となったようです。

地元に卒業生2人が在住
今金高等養護学校

まだ雪が残る今金高等養護学校で卒業証書授与式が行われ、千葉誠一校長から卒業証書が生徒に手渡されました。

今年卒業式を迎えたのは、産業科8人、農業科8人、生活家庭科5人の計21人で、そのうち2人が町内に引き続き在住することとなりました。



Guatemala



グアテマラってどんな国？



巡回先の先住民族の家にて。ピカピカを頭に掛けられているところ。.

グアテマラとは、アフリカではなく、中米にある国です（涙）。

コーヒー、砂糖、バナナ栽培を主産業とし、面積は日本の約3分の1、人口は日本の約10分の1。ひとつの国ですが、多民族、多言語国家です。人口の約50％がマヤ系先住民族、先住民族と白人の混血が約45％を占めています。言語はスペイン語と24種類のマヤ語です。そして先住民族のほとんどが貧困層と言われる人達で、土やサトウキビの茎で作った家に住み、自給自足に近い生活を送っている人が数多く居ます。

赴任当初は、この国の貧富の格差に驚きました。そして貧しい子供達の眩しい笑顔に驚きました。子供がとても子供らしく生きている国です。

海外青年協力隊とは？

日本政府が行なう国際協力事業の一つです。開発途上国にボランティアとして、現地の人々と共に暮らし、同じ言葉を話し、同じものを食べ、人造り、国造りに協力するプログラムです。若い力を持った健康な青年20～39歳に限り派遣され、その職種は様々です。現在、グアテマラには約50人が海外青年協力隊として派遣されています。

私が応募したきっかけは、幼い頃にアフリカの飢餓の模様をテレビで見たことだと思います。その後、たくさんの命が急激な砂漠化により失っていくのを知り、「アフリカで植林だ！」と。そしてめでたく試験を通過し、グアテマラに派遣されました（涙）。



世界複合遺産「マヤの遺跡Ｔｉｋａｌ」

大口　真治さん

昭和55年生まれ。

檜山北高校卒業まで今金在住。宇都宮大学農学部森林科学科卒。北海道旭川農業高校森林科学科教諭を経て２００４年12月から青年海外協力隊に参加、現地では植林の技術指導を中心に様々な活動を行っています。

今後も広報「いまかね」ではグアテマラから大口さんに現地の情報を町民の皆様に伝えて頂きたいと思います。

コリドール交流ネットワーク情報 No.94

長万部町

～ナイスショット～
●あやめ公園パークゴルフ場●

あやめ公園パークゴルフ場が５月１日にオープンします。全27ホールのほか、あやめなどの花壇が整備されております。６月下旬～７月中旬には、約７万株の「あやめ」が咲きます。◎プレー代(町外)　１日券…大人300円　小人150円◎用具使用料(町外)　大人150円　小人100円【問い合わせ先】　役場産業建設課(501377-2-2456)

八雲町

～春から　シェイプ・アップ！！～
『八雲町温水プール』

幼児からシニアまで「水泳・水中運動教室」盛りだくさん。インストラクターによる水泳・水中運動「ワンポイントアドバイス」実施中！お気軽に声をおかけ下さい。●プール使用料／大人300円　高校生・60歳以上200円　小・中学生100円　●お問い合わせ先／八雲町温水プール　TEL0137-63-3238

八雲町熊石地区

試してみて！熊石海洋深層水

海洋深層水の分水は、熊石漁港内の熊石海洋深層水総合交流施設で行い、ポリタンクやペットボトルなどへの小口分水と車両に積載された大型タンクへの大口分水の２種類の分水施設があります。さまざまな効果が期待されていますので、この機会にぜひお試しください。◇町外利用者／小口分水　一般用（20ﾘｯﾄﾙ）・100円　業務用（１立方メートル）・600円　大口分水　一般用（１立方メートル）・600円　業務用（１立方メートル）・600円◇お問い合わせ先／熊石海洋深層水総合交流施設　TEL.01398－２－2300

せたな町北檜山区

『北檜山パークゴルフ場』４月16日オープン

温泉ホテルきたひやま・ねとい温泉日帰り入浴、パークゴルフ場共通ポイントのサービス有り。（４月16日～10月31日まで有効）●１ラウンド／高校生以上300円、中学生以下・70歳以上100円●１日券／それぞれ１ラウンドの２回分●回数券／12ラウンド用3,000円●用具一式／200円●問い合わせ先／役場建設水道課　TEL.01378-4-5111　北檜山グリーンパーク　TEL.01378-6-0530

せたな町瀬棚区

ご予約受付中です！『せたな青少年旅行村』

せたな青少年旅行村が4月中旬よりオープンします。キッチン、ガスコンロ、水洗トイレ、冷蔵庫、テレビ、暖房器具など設備が充実している人気のケビンは毎年たくさんのご予約をいただいております。もちろん、持込テントサイトもありますので皆さんのご利用をお待ちしてます。なお、ご利用の予約については、オープンまで瀬棚総合支所産業振興課にて受付しております。●お問い合わせ先／瀬棚総合支所産業振興課　TEL.01378-7-3311

せたな町大成区

国民宿舎『あわび山荘』

貝取澗渓谷の雄大な自然にひっそりと抱かれている「あわび山荘」。大人気の露天風呂につかりながら心と身体を癒し、あわびを始めとする地元の旬の素材をいかした郷土料理でゆったりとリラックスしてみてはいかがですか。ぜひご利用ください。※あわび鍋などの特別料理もあります。●場　所／せたな町大成区貝取澗●宿泊料／大人7,600円、小学生6,060円、幼児1,460円(寝具のご利用のみ)※いずれも1泊2食付税込●お問い合わせ先／国民宿舎あわび山荘　TEL.01398-4-5522

今金町子育て支援センター「わくわくひろば」

TEL・FAX　２－0963



春の花も咲き始め、やっと外に出て気持ちよく遊べる季節になって来ましたね。ぽかぽか気分でいつまでも布団の中にいたいのは子どもたちも同じ。でも、子どもを早寝早起きに育てることは、子どもが一日を機嫌よく過ごすための決め手です。子どもは10時間くらいの睡眠時間が必要で、目覚めてから活動水準状態になるには2～3時間かかります。就寝起床時刻を決め、いったん決めたら必ず守ることが大切です。はじめは難しくても、ひるまず続けていけば必ず効果が出ます。早起きの秘訣は、昼間によく遊ぶことですよ！！

・親子遊びの広場予定。

♪ 今月の歌～とんとんとんアンパンマン♪♪

・4 /13…新聞紙でボールを作って遊びましょう！
・4 /20…風車を作って遊びましょう！
・4 /27…鯉のぼりを作りましょう！
・5 /4 …国民の休日でお休みです。



・わくわくひろば。

毎週木曜日下記の内容で行っていますので、遊びに来てくださいね！

AM10:00～来所・挨拶・お返事ハイ！・シール貼り
AM10: 15～簡単な製作遊びやお絵描き・ブロック遊び・ままごと遊びなどを楽しみます。
AM10:50～ホールや園庭で沢山体を沢山動かして遊びましょう。
AM11:20～お片づけ・お帰りの用意
AM11:30～「さよなら」の挨拶・降所
＊保育所の行事にも参加して貰っています。（遠足・運動会・盆踊り・花火大会・おみこしごっこ・クリスマス会・お店やさんごっこ・豆まきなど）

国民年金だより

20歳以上の学生で国民年金保険料を納めることが困難なときは…
学生納付特例制度をご利用ください

20歳以上の学生の方は、申請して承認を受けると、在学期間中の保険料の納付を猶予することができる「学生納付特例制度」があります。

学生納付特例期間中に、万が一、事故や病気で障害が残った場合には、障害基礎年金が支給されます。

学生納付特例期間は、老後の年金を受けるための資格期間には算入されますが、年金額には反映されませんので、満額の年金を受け取るために10年以内にあとから納めること（追納）をおすすめします。

なお、学生納付特例の承認期間は、18年４月から19年３月までになっていますので、お住まいの市区町村の国民年金担当窓口まで申請することが必要です。

※平成17年４月から、各種学校の対象は、学校教育法に規定される各種学校（修業年限が１年以上である課程）となりました。また、文部科学大臣が指定した課程の海外大学（日本分校）の学生の方も含まれます。

国民年金保険料を納めましょう

今金町地場材活用促進補助金のお知らせ

地元地場材（カラ松集成材）を使用し、町内業者施工により自ら居住する住宅等を建築される方に費用の一部を補助します。

【補助の内容】

補助を受ける条件

① 今金町に住民登録がされている方又は住宅等の建築後、速やかに今金町に住民登録することが見込まれる方。
② 建築する住宅等は、建築主自らが居住すること。
③ 住宅等の建築には地場材を全部又は一部使用すること。
④ 住宅等の建築は町内業者が施工すること。
⑤ 建築主・施工業者ともに町税及び使用料等の滞納がないこと。
（※④⑤について事前に届出が必要）

【補助の額】

① 補助金額は、居住部分面積１坪当たり４本で計算した地場材の購入費以内とする。ただし、補助金額は65万円を限度とする。
（補助は生涯にわたり一人１回限りとする）

例
50坪×４本×2,600円（集成材の単価）
＝520,000円
※集成材の単価‥‥毎年度見積もり額により決定する。

【補助の実施期間】

平成18年度～平成22年度までの５年間です。

用語の意味

①建　築	更地に住宅を建設すること又は従前の建物を取り壊し、新たに住宅を建築することをいう。
②住宅等	専用住宅及び併用居宅のうち居住専用部分をいう。
③地場材	今金町内で生産されたカラ松を集成材に加工したもので、10.5㎝角、長さ315㎝の柱材をいう。
④町内業者	今金町内に事務所を置く法人及び個人事業者で、建築基準法第２条第18号に規定する建築工事を請負う者をいう。

※補助についての詳細（上記以外の条件等）は、役場商工観光課（電話２－0111内線133）までお問い合わせ願います。

生ごみ処理機等購入経費に助成します

町では、生ごみを資源化し、ごみの減量化とクリーンな環境づくりを目的に、家庭で利用される生ごみ処理機等の購入に係る経費に助成を行っております。

1　受付期間　　◆平成18年４月３日から（予算が無くなりしだい終了）

2　助成の内容

区　分	助成額	備　考
堆肥化容器 （コンポスト等）	購入費の1/2以内 （上限：１台3,000円）	１世帯２台まで助成対象
機械式 （バイオ式、乾燥式）	購入費の1/2以内 （上限：１台25,000円）	１世帯１台限り補助対象

3　注意事項　　◆助成を受ける場合、購入前に申込みが必要です。

4　お問い合わせ先　　◆事業の詳細や不明な点については、役場町民課町民係までお問い合わせ願います。（☎2-0111）

生乳生産調整が発動されています。牛乳・乳製品の消費拡大にご協力を！！

今月のお知らせ

2006 APRIL 4

年金相談日のご案内

年金に関する質問や相談を次の日程で行いますので、お気軽にご利用ください。

●日時
5月10日（水）
午後1時～5時まで

●ところ
役場2階会議室

●相談員
函館社会保険事務所職員

問合せ 役場1階町民課年金係

ハローワークからのお知らせ

雇用保険受給手続きから認定・給付までご本人の申し出により八雲出張所で取り扱いができますのでご利用下さい。

北檜山職業相談室への4月の職員派遣日は、次のとおりです。

●日時
4月19日（水）
午後1時～午後5時
4月20日（木）
午前9時～正午

問合せ 北檜山職業相談室
☎01378-4-5724

問合せ ハローワーク函館
☎0138-26-0735

問合せ ハローワーク八雲
☎0137-62-2509

無料法律・登記相談の開設（予約が必要です）

●相談種別
予約無料（法律・登記）相談

●相談場所
役場内町民相談室

●相談時間
午前9時30分～12時まで

●相談対応される司法書士名
佐々木長芳氏（4月）
成田　英雄氏（5月）

●相談日
4月12日（水）（予約は4月11日の正午まで）
5月17日（水）（予約は5月16日の正午まで）

※予約がない場合は開設いたしません。

問合せ 役場総務課総務係
☎2-0111

今金地区展示即売会（全国刑務所作業製品展示即売会）

●日時
平成18年4月22日（土）、23日（日）の2日間
午前9時～午後5時（23日は午後3時まで）

●場所
今金町民センター（大ホール）

●展示即売品
家具
ダイニングセット、応接セット、座卓、タンス、食器棚
小物
民芸工芸品、洗濯石けん類、革製小物、花台など

●主催
財団法人矯正協会
刑務作業協力事業部

●協賛
刑務所作業協力会社
（株）大桑産業

農林振興課畜産林務係からのお知らせ

林野火災を未然に防ごう

林野火災は、5月から6月にかけて多く発生します。

魚釣りや山菜採りなどで入山されるときは、タバコのポイ捨てや焚き火は絶対しないでください。「ゴミ」の持ち帰り、「タバコ」の吸殻いれの持参は最低限のマナーです。

また、焼畑・造林の地ごしらえなどで「火入れ」をするときは、役場の許可が必要となりますので、必ず係まで申請してください。

●山火事発見！

119番か110番に通報の場合は、町名と地区名を伝えてください。
（携帯電話から通報は）

■今金消防署	☎01378-2-0519
■今金交番	☎01378-2-0435
■今金町役場	☎01378-2-0111
■渡島森林管理所	☎01378-3-2141
※夜間・休日等	☎090-8631-7928

ヒグマによる事故防止のために

雪解けも進み、ヒグマが活動を始める時期となりました。 この時期は食べ物を求め人里に降りてくることがあり、また、北海道の山林の多くは、ヒグマの生息地であり入山する場合は常に注意を払う必要があります。

1　ヒグマに遭遇しないために

○　山林内や農作業中は目立つ服装をし、単独では行動しないようにしましょう。
○　鈴を携帯するなど、人の存在を早めにヒグマに知らせる工夫をしましょう。
○　においの強いものはヒグマを引き寄せる場合がありますので、残飯や空き缶などのゴミは必ず持ち帰りましょう。

2　ヒグマに遭遇してしまったら

○　あわてることは事故につながります。特に走って逃げたりすると追いかけてくるので危険です。
○　ヒグマがこちらに気づいていないようであれば、静かに立ち去りましょう。
○　子グマに遭遇した場合は、母グマが近くにいる可能性が高く非常に危険です。母グマを刺激しないよう速やかにその場から離れてください。

※　ここに示した内容は、調査研究により有効と考えられている方法で、絶対安全という対処方法はありません。入山や農作業の際には最新の注意をお願いします。

●後援
月形刑務所、今金地区保護司会、今金更生保護女性会

●その他
2　1　矯正広報パネル展示
　刑務作業は、受刑者の更正改善・社会復帰を最大の目的に掲げ、矯正教育の一貫として実施しているところでありますが、とりわけ全国刑務所作業製品展示即売会は、矯正施設の刑務作業における職業訓練や一般作業に従事している受刑者が一日も早い社会復帰を目指しつつ、日々習得した技術を生かして作り上げた製品を広く社会に紹介するものであります。是非一度ご覧になってください。

問合せ　月形刑務所
☎0126－53－3235

税務課からのお知らせ

●固定資産税の第１期分納期が変更となります

今年度は３年に１度の評価替えの年に当たることから第１期分の納期が次ぎのとおりに変更になりますのでお知らせいたします。

《第１期分納期》
変更後　５月１日から５月31日まで
変更前　５月１日から６月２日まで

●平成18年度　土地価格等縦覧帳簿、家屋価格等縦覧帳簿による縦覧のお知らせ

《縦覧期間》
４月１日から５月31日まで
午前８時45分から午後５時15分まで
（土・日・祝日を除く）
《縦覧場所》
役場１階税務課

クアプラザピリカからのお知らせ

日頃よりクアプラザピリカをご利用いただきありがとうございます。

当施設では４月10日（月）～12日（水）の３日間を施設保守点検のため休館といたします。

大変ご迷惑をお掛けしますが、ご理解くださるようお願いいたします。

問合せ　クアプラザピリカ
☎3-7111

俳　句　利別俳句会

雪割りの上着放りて恙無し　阪井みえ
春日差小石枕に猫昼寝　笹森ハル
満ち足りしひとりの朝餉蕗の薹　伊藤翠女
鉢花に話し掛けては春を待つ　佐藤朝子
雪解川午後の瀬音のなほ激し　杉本あい
待ちかねし春よ日向に鉢植と　今村由井子
清明の風に誘はる予後の髪　辻知子

町民課町民係からのお知らせ

浄化槽設置事業補助金の申込みについて

町では、公共下水道整備区域外での浄化槽（合併浄化槽）の設置にかかる経費に助成を行っております。平成18年度に事業実施を希望される方は、次の事項に留意され、期限までに申込みをお願いします。

1　受付期間　◆平成18年３月22日から平成18年４月14日までの期間
2　受付場所　◆役場町民課町民係
3　助成の内容

規模	助成額	備考
５人槽	800,000円	・いずれも合併浄化槽が対象です。 ・新築、改築の両方が対象になります。
７人槽以上	1,000,000円	

4　その他　◆申込み用紙等は町民課町民係にあります。
　◆申込みが予算の範囲を超えた場合は、抽選とします。（新築を優先します）
5　お問い合わせ先◆事業の詳細や不明な点については、役場町民課町民係までお問い合わせ願います。（☎2-0111）

今金町介護老人保健施設からのお知らせ

臨時介護職員を募集

●募集内容
・今金町介護老人保健施設で「臨時介護職員」を１名募集。
・45歳未満の方。
・資格要件は、介護福祉士またはヘルパー２級以上か、介護実務経験者。
・履歴書（家族構成記載）、資格証明書を提出のこと。
・公募期間　平成18年４月20日までに履歴書の提出。
・履歴書の提出先
　今金町介護老人保健施設管理係

問い合わせ先
今金町介護老人保健施設　☎２－2780

社会福祉協議会だより　H18・3・10（敬称略）

《愛知県》
長崎正昭
《札幌市》
山田芳盛
《函館市》
小畑信博
《今金町》
大倉行雄
中野君代
宮崎キヨ
佐渡イトエ
菱田正伸
今金町日赤奉仕団
委員長 遠藤玲子
植村幸太郎
岡本義厚
永井ヨシノ
伊藤忠
仲川幸一
安藤義光
野宮信春
嶋田優子
種川女性会

リングプル回収事業実施状況
目指せ車いす!!（780kg 集めると車いす1台と交換できます）
●現在ストック量…　495kg　　●車いす交換（２台目）まで、あと285kg です。

*光の里学園、豊寿園、社会福祉協議会への多額のご寄付、ご厚意ありがとうございました。

教職員の人事異動がありました。

4月1日付けで教職員の異動がありましたのでお知らせいたします。

長い間のご尽力に感謝申し上げます。（退職）

・今金小学校
校長　五十嵐　淳一

お世話になりました。（転出）

・美利河小学校
教諭　上西　清子
・花石小学校
教頭　小笠原　英緒
・種川小学校
教諭　皆川　一海
養護教諭　篠塚　早苗
・今金小学校
教諭　買手　郁史
教諭　飯山　常子
・金原小学校
校長　桜井　克美
・神丘小学校
教頭　工藤　達也
・今金中学校
教頭　西野　文敏
教諭　荒谷　幸恵
教諭　塩崎　弘明
教諭　軽部　孝
教諭　稲田　淳
教諭　永田　純也

よろしくお願いいたします。（転入）

・美利河小学校
教諭　森　尚代
・種川小学校
教諭　佐藤　彩
・今金小学校
校長　渡辺　勝博
・金原小学校
校長　長畑　一幸
・神丘小学校
教頭　平田　新次郎
・今金中学校
教頭　樋川　広
教諭　村田　健二
教諭　今　融範
教諭　亀井　孝志

第九回北海道子どもかるた大会

種川子ども会敢闘賞に輝く！

二月二十六日（日）札幌市定山渓ビューホテルにおいて第九回北海道子どもかるた大会（北海道子ども会育成連合会主催）が行われました。

今年は全道各地から小・中学生合わせて六十四チームが参加し熱戦を繰り広げていました。

今回檜山の代表として小学生の部に種川子ども会が出場し、初戦は緊張したせいか惜しくも敗れましたが、敗者復活戦にのぞみ、駆けつけた保護者や先生方の声援を受けて三位決定戦まで勝ち進みました。

三位決定戦では美瑛町と対戦しあと一歩のところで勝利を逃しましたが、みごと敢闘賞を受賞し、選手や保護者は大喜びでした。

来年は優勝を目指してがんばって下さい。



ピリカ旧石器文化館 NO.29 通信

ミズバショウの季節です

「はるかな尾瀬」の歌で有名なミズバショウは、サトイモ科の多年草で、バショウの葉に似ているのでこの名前がつけられました。花のように見える白い部分は苞（ほう）の一種で、中心部の黄色い部分が花なのだそうです。



文化館からもミズバショウが見られます

ピリカ旧石器文化館の裏の湿地にミズバショウの群落があります。４月下旬からゴールデンウィークにかけて、見事な姿を見ることができます。面白いことに、この場所のミズバショウはほかの場所よりも一回りほど大きいのです。ピリカ遺跡の丘からの湧きだす水に、その理由があるのでしょうか？

ピリカ遺跡ボランティアを募集しています

ピリカ遺跡ボランティアの会は、ピリカ遺跡について学びながら遺跡の環境保護や情報発信を行っているグループです。主な活動としては、石器づくりセミナーへの参加・協力ですが、そのほかに感想やエッセイをつづった会誌を発行したり、遺跡近くの沢を歩いて石を探したり、町外の遺跡公園へ見学に行ったりしています。この会のメンバーは、ピリカ遺跡を共通のテーマに、それぞれの興味にあわせて楽しんで活動しています。

この会について詳しく知りたい方、参加を希望される方は、文化財保護係までおたずねください。

ホームページアドレス
http://www.town.imakane.lg.jp/pirikan/top.html

図　書　室　だ　よ　り

新着本のご案内

【実用書】
●プチブティックシリーズ
・基本のお菓子
・キュートなチョコお菓子
・かんたん・かわいいチョコレート
・かんたん通園べんとう190レシピ
・ねばねばパワーで健康レシピ
・大人のビーズ　アクセサリー60点
●フリージングで離乳食
●はじめてのカンタン離乳食
・５～６カ月ごろ
・７～８カ月ごろ
・９～11カ月ごろ

【児童書】■はライオンズ文庫です。
●まんげつのよるに　木村裕一（作）　あべ弘士（絵）
■視覚ミステリーえほん　ウォルター・ウィック
■脳と体のしくみ絵事典　ＰＨＰ研究所
■チャレンジミッケ！①おもちゃばこ　ウォルター・ウィック
■バックホーム　廣畑澄人
■run!run!run!　廣畑澄人
■ららのいた夏（文庫）　川上健一
■跳べ、ジョー！Ｂ・Ｂの魂が見てるぞ（文庫）　川上健一

図書室4月の予定から

春の日差しの中、図書室企画の行事に参加してみませんか？　4月23日は子ども読書の日です。

【展示】
「春らんまん、楽しい本に出会おう展」
日　時：４月19日（水）～５月14日（日）　図書室開室時間内
場　所：町民センター図書室
対　象：小学生から一般まで
内　容：小・中・高生のみなさんはどんな本に心動かされるのでしょうか。大人も楽しめる春にふさわしい本を展示します。

【読み聞かせ会】
「絵本のくにを旅しよう！」
日　時：4月23日（日）・1時30分～3時
場　所：町民センター 2階談話室（図書室となり）
対　象：乳幼児から就学前の子供たち＋保護者の皆さん
内　容：読み聞かせ（ただいま選書中、お楽しみに）
絵本紹介（司書が紹介する図書室の絵本たち）
みんなで絵本のはなしできたらいいね♪

図書資料、視聴覚資料寄贈のお礼

17年度、皆様から貴重な資料（図書・ビデオ）をご寄贈賜りましたことに心から感謝を申し上げます。頂戴いたしました資料は、町民の皆様の読書活動や視聴覚教育に活用させて頂きます。

ビデオの寄贈紹介

・映像でつづる20世紀　世界の記録　1巻～32巻
・子どもむけのビデオ

今金町民センター図書室利用案内

●水・木・金　午後１：00～午後５：00
●土・日　午前９：00～午後５：00
（但し、12：00～１：00はお昼休みです）
●平日における祝祭日　午後１：00～午後５：00
●月・火　休館日
●火～日の図書室閉館時の本返却については１階事務室でも受付けております。

英語講座のおしらせ



今金町では平成２年よりニュージーランド・バーンサイド高校との交流を深めており、現在、今金町国際交流推進アドバイザーをニュージーランド出身のＲｏｇｅｒさんにお願いしています。（下のいまかね日記も毎月書いてもらっています。）
そのＲｏｇｅｒさんの英語講座が４月からも開講いたします。講座の内容は、簡単な英会話・ゲームなどどなたでも気軽に参加できます。

○開講期間　2006年４月12日～７月20日　毎週水曜日・木曜日　各全13回を予定
○水曜日コース　19：30～20：30（上・中級者向け）
木曜日コース　15：30～16：30　19：30～20：30（初心者向け）
○場　所　ふるさと学習センター　ミーティング室
○対 象 者　高校生以上
○募集期間　講座開講中は随時受け付けいたします。
○問い合わせ・申込先　今金町教育委員会教育振興係（伊庭野）まで

今年７月にはニュージーランド・バーンサイド高校からの高校生約20名が来町します。
出会った時に気軽に話しかけられるような英会話を学んでみませんか？英会話力を身につけ、受入ホストファミリーになって自分の力を試してみても楽しいですよ。

行事のお知らせ

≪４月≫

15日(土)	石器づくりセミナー（13:00～ピリカ旧石器文化館）
16日(日)	スポーツ少年団各種競技スポーツ教室（15：00～総合体育館）
23日(日)	こども読書の日事業（13：30～15:00 町民センター図書室）

ロジャーのいまかね日記

NO. 20

２月14日、私は金原小学校ＰＴＡ研修会で講師を頼まれました。
私はニュージーランドのことについて１時間ほど話しました。私はニュージーランドと日本との違いと、先住民であるマオリ族の人々について話しをしました。研修会では２本のビデオを使用し、その後にマオリ族の歌を教えました。そしてマオリ族の棒を使ったゲームをしました。研修会のあとには懇親会があり、私は新しい友人を作ることができました。
私は今金で多くの卒業式に出席しましたが他の国と比べて、いつもとても独特なものだと思います。
ニュージーランドは今、秋のはじまりですが、北海道では春が来て１年のうちでもお気に入りの夏の季節が来ます。私は去年の夏に奥尻島へ行ってきました。今年やりたいと思っていることをいくつか紹介したいと思います。
１、遊楽部岳など今金の周りにある山を登ってみたいです。
２、大沼国立公園へ行きたいです（本当は駒ヶ岳に登りたいのですが、今は登れないそうですね…残念）。
３、上ノ国町より南へは行ったことがないので、妻と一緒に道南部を探さくしたいと思っています。

教育相談電話は、☎２－3550です。（不在の時や夜間は留守番電話になります）

こんにちは
地域包括支援センターです！

今金町総合福祉施設としべつ内
☎2－2780

4月1日より、としべつ内の「在宅介護支援センター」は、介護保険制度の改正により「地域包括支援センター」となります。

「地域包括支援センター」は、これまでの在宅介護支援センターの役割を引き継ぎながらも、高齢者の〝介護・福祉・健康・医療〟など、生活する上でのさまざまな問題点おいて、専門的な視点により総合的にお手伝いをする機関として機能が強化されます。

地域包括支援センターの役割

①介護予防ケアマネジメントの機能

〝身体〟や〝こころ〟の状態に合わせた「介護予防」のお手伝いをします。

○対　象
・要支援1・2の方
・要支援状態となる恐れの高い方
・お元気な高齢者の方

○内　容
・介護予防につながる計画（ケアプラン）の作成
・計画をもとに〝元気を取り戻してもらう〟ための援助

今回の介護保険制度の改正においては、〝介護が必要な状態にならないように予防しましょう〟という「介護予防の視点」から、それぞれの方の状態にあった計画を作成し、効果的なメニュー（通所事業・訪問事業など）の提供を行います。

②権利擁護の役割

さまざまな〝権利を守る〟お手伝いをします。

○対　象
・65歳以上の方

○内　容
・認知症などが原因で財産管理が困難な場合の相談
・高齢者虐待についての相談
・消費者被害の防止についての相談

これらのご相談や援助を行う他に、講演会の開催による内容のお知らせも行う予定です。

③総合相談の役割

介護に関する相談以外でも、問題に応じて適切な機関や制度の利用につなげますので、何でもご相談下さい！

④地域とのネットワークづくりの役割

高齢者がより安心して暮らせる地域づくりのために、「町内会・自治会」、「民生委員」、「ボランティアセンター」、など、さまざまな機関や団体との〝ネットワークづくり〟や〝協働・共助〟を目指します！

地域包括支援センターの職員体制

・保健師
・社会福祉士
・主任ケアマネジャー

地域包括支援センターでは、高齢者が抱えるさまざまな問題を共に考え、解決に向けてのお手伝いをすることから、上記のように、色々な職種の職員が配置されます。

地域包括支援センターでは、高齢者が抱える問題について解決の糸口を探るお手伝いをいたします。相談などの際に知り得た〝個人情報〟につきましては他者へ漏れることはありませんのでお気軽にご相談ください。

今金町地域包括支援センター
でんわ　2－2780（代）

予　防　接　種（時間は受付時間になっています。）

	富田医院	岩間医院	としべつ保健センター
ポリオ	4月18日(火) 13:30～16:20	4月19日(水) 13:30～16:00	4月20日(木)・21日(金)13:15～13:45
麻しん 風しん混合			4月20日(木)・21日(金) 13:15～13:45

◆対象▷予防接種日程表をご覧ください。
◆持ち物▷母子手帳、問診票

＊麻しん・風しん予防接種の実施方法変更について＊

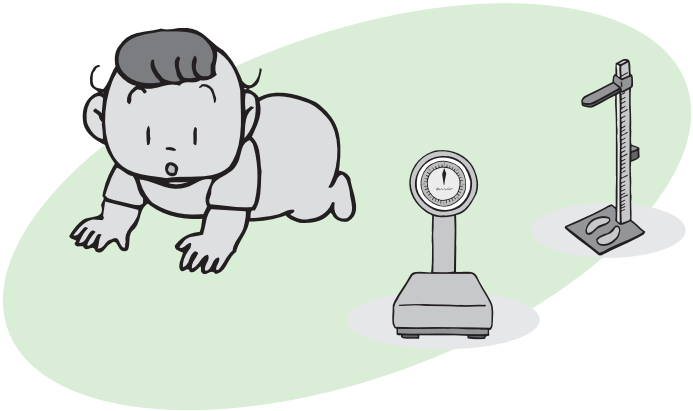
4月から麻しんと風しんの予防接種について、ワクチン・対象者・接種時期が変更になりました。そのため下記の保護者の方は、予防接種を受ける前にとしべつの健康づくり係保健師まで、ご相談ください。

★麻しんと風しんのどちらかの予防接種を受けていない、1歳～2歳未満のお子さん。
★麻しんと風しんのどちらか、又は両方の予防接種を受けていない2歳以上のお子さん。

すくすくビデオライブラリー

◆対象▷妊婦さん、乳幼児をもつ保護者の方
◆内容▷出産・育児に関するビデオの無料貸出
◆受付▷随時（貸出期間2週間）
◆場所▷としべつ保健センター

お問合せ・お申込先：健康づくり係　TEL 2－2780



4月 みんなの健康

健康づくり係
（保健福祉課健康づくり係・国保係）

『介護予防は低栄養予防から』

■高齢期からの食生活は『低栄養予防』を目標に

食事に気をつけるというと、多くの人は生活習慣病予防～例えば「食べ過ぎない」、「肉や卵は控えめに」等～を考えます。しかしこうした食生活は高齢者にとって必ずしも良いものではありません。特に75歳以上（後期高齢者）になると心身機能の低下が急激に進み要介護状態になりやすくなりますが、その原因のひとつに「低栄養」があるといわれています。

■低栄養とはどんな状態？

低栄養状態とは体内の蛋白質とエネルギーが不足している状態をいいます。活動的な毎日を過ごすためには、筋肉・臓器・血液や酵素・ホルモンの素となる「蛋白質」と体を動かす燃料となる「エネルギー」を毎日の食事から十分にとることが必要です。食事が十分とれないと不足する蛋白質やエネルギーを補うために体の筋肉や脂肪が使われるため、不必要にやせてしまいます。

■低栄養かどうかは「血清アルブミン値」でわかる

体の栄養状態を示す指標として用いられているのが「血清アルブミン値」です。血清アルブミンは血液中を流れる蛋白質のことで、この値が3．5g／dl以下だと、低栄養の危険性が高いとされています。18年度からの住民健診の血液検査項目に血清アルブミン検査が加わりますので一度自分の値を確認してみましょう（現在心配な方はかかりつけの医療機関に検査してもらうとよいでしょう）。

■低栄養を予防する食生活のポイント

①蛋白質の豊富な食品を積極的にとる…植物性蛋白質だけでなく、体内での利用効率がより高い動物性蛋白質もとりましょう。肉と魚介類は1：1を目安に、卵は1日1個を目安に、牛乳・乳製品は牛乳なら1日にコップ1杯の習慣を。大豆・大豆製品は1日に豆腐なら1／4～1／3丁、納豆なら1パックが目安です。

②主食（ごはん、パン、麺）もしっかりとる…1回の食事にごはんなら軽く1杯、食パン（6枚切）なら1枚、麺なら半玉は食べるようにしましょう。

③脱水に気をつける…脱水は意欲の低下や認知症、脳梗塞・心筋梗塞の要因となります。1日に1．5リットルを目標に食事以外でとれるよう、こまめに水分補給をしましょう

④栄養補助食品を上手に利用…食欲がない等食事がとられない時はエネルギーを手軽に補給できる栄養補助食品を使うこともよいです。クッキーやゼリー状、ドリンクタイプのものが市販されています。

※すでに高血圧や糖尿病、高脂血症などの生活習慣病がある方でも、低栄養の可能性が高い場合（体重減少や血清アルブミン値の低下などがある）には、まずは低栄養の予防と改善が優先されます。

（保健福祉課健康づくり係）

一般健康相談

◆月日▷①４月10日㈪、②５月１日㈪、③５月８日㈪
◆時間▷9:30～11:00
◆場所▷①・③としべつ保健センター、②今金郵便局ｺﾐｭﾆﾃｨﾙｰﾑ

乳幼児健康相談・健診

６ヶ月児相談
◆対象▷Ｈ17年８・９月生まれ
◆月日▷４月26日（水）
◆受付▷9:30～9:45

３ヶ月児健診
◆対象▷Ｈ17年11・12月生まれ
◆月日▷４月12日（水）
◆受付▷14:00～14:15

10ヶ月児相談
◆対象▷Ｈ17年４・５月生まれ
◆月日▷４月12日（水）
◆受付▷ 14:30～14:45

◆場所▷としべつ保健センター
◆持ち物▷母子手帳、タオルなど

無医地区巡回診療

日にち	４月11日（火）	４月27日（木）
診療科	耳鼻科	皮膚科
場　所	としべつ保健センター	
時　間	（受付）14:00～15:00	
持ち物	健康保険証、老人医療受給者証、診療費等をご持参ください。	

あったかサロン・健康相談

日にち		４月18日（火）	４月19日（水）	４月20日（木）	４月21日（金）
場　所		ｸｱﾌﾟﾗｻﾞﾋﾟﾘｶ	種川温泉	あったからんど	あったからんど
時　間	サロン	10:30～15:00	11:00～15:00	9:30～15:00	9:30～15:00
	健康相談	10:30～12:00	11:00～12:30	10:00～11:30	10:00～11:30

＊昼食・温泉入浴は各自にてお願いいたします。
＊あったかサロン期間中は患者バスがあったからんどに停車します。

休日当番医

4月2日 瀬棚国保医科診療所(瀬　棚) ☎7－2470
9日 今金国保病院(今　金) ☎2－0221
16日 道南ロイヤル病院(北檜山) ☎4－5011
23日 楢崎医院(瀬　棚) ☎7－3021
29日 北檜山国保病院(北檜山) ☎4－5321
30日 今金国保病院(今　金) ☎2－0221

（5月分については予定です）

5月3日 道南ロイヤル病院(北檜山) ☎4－5011
4日 楢崎医院(瀬　棚) ☎7－3021
5日 北檜山国保病院(北檜山) ☎4－5321
7日 今金国保病院(今　金) ☎2－0221
14日 道南ロイヤル病院(北檜山) ☎4－5011
21日 岩間医院(今　金) ☎2－0057
28日 北檜山国保病院(北檜山) ☎4－5321

※当番医が急きょ変更となる場合がありますので、ご了承ください。

診療時間　午前10時から正午まで
午後1時から3時まで





運転免許証更新時講習のご案内

■優良講習(30分講習)
・今金町民センター
4月20日(13:00~)
・せたな町民ふれあいプラザ
5月11日(13:00~)

■一般講習(1時間)・初回講習(2時間)
・せたな町民ふれあいプラザ
4月13日(一般・13:00~、初回・14:30~)
5月18日

■違反講習(2時間講習)
・せたな町民ふれあいプラザ
5月11日(14:00~)

今金町の交通事故発生状況

	2月発生	2月末計
発生件数	0件	16件
死者数	0名	2名
傷者数	0名	21名



※SS運動(スピードダウン・シートベルト着用)で交通事故を未然に防ごう！

交通事故死ゼロ日数　144日

広報3月号5ページ、もうすぐピッカピッカの1年生の中で誤りがございましたのでお詫びのうえ訂正させていただきます。

●誤　　安達凛音

●正　　安達凛音

床ずれ防止の枕カバーを寄付

今金老人クラブ連合会女性部

今金老人クラブ連合会女性部（部長　阪井ミエ）がボランティア活動として製作した枕カバー84枚を今金町国保病院に寄付しました。

この枕カバーは床ずれを防止するためのもので、国保病院の病棟では寝たきりになりがちな入院患者のために有効利用していきます。



住民の動き

2月末現在

		前月対比
人口	6,562人	(△30)
男	3,149人	(△20)
女	3,413人	(△10)
世帯数	2,668世帯	(△21)

おたんじょうおめでとう

久木田勇貴(ゆうき)ちゃん　3月8日　(保護者　裕二)上種川
嶋田　梨菜(りな)ちゃん　3月16日　(保護者　政則)種川駅前

いつまでもお幸せに

3/3　樋口　善統さん(寒　昇)♥畑澤　育子さん(高美町)
3/3　安田　聡史さん(寒　昇)♥髙橋美也子さん(寒　昇)

おくやみもうしあげます

稲垣徳四郎さん　2月23日　86歳（神丘共和）
佐渡藤次郎さん　2月27日　93歳（南栄町）
水野　一夫さん　3月2日　84歳（金原宮前）
宮越　哲夫さん　3月8日　72歳（美利河別）
野村勝太郎さん　3月8日　83歳（御　影）
伊藤　幸市さん　3月8日　89歳（寒　昇）

3月24日受付分まで

発行　北海道今金町
編集　総務課情報サービス係
〒049-4393　北海道瀬棚郡今金町字今金48-1
☎01378-2-0111　FAX01378-2-2492